

平成27年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )

<b>事業名</b>	自動車運送事業等における人材の確保・育成に向けた取組の推進			<b>担当部局庁</b>	自動車局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成27年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	旅客課 貨物課 整備課		鶴田 浩久 菟川 直也 板崎 龍介	
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	9市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 35自動車運送業の市場環境整備を推進する			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、 通知等</b>	交通政策基本計画(平成27年2月13日閣議決定)			
<b>主要政策・施策</b>	女性活躍、地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)</b>	地方住民の生活を支える人流・物流ネットワークを担うとともに、地域の雇用の担い手となっている自動車運送事業等(※バス、トラック、自動車整備等)は、中高年層の男性労働力に依存した就業構造となっており、今後人口が減少していく中、将来的に深刻な労働力不足に陥る懸念がある。このため、女性や若年層の新規就労・定着を促進し、自動車運送事業等における人材の確保・育成に向けた総合的な取組を実施する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	①自動車運送事業等における女性・若年層・外国人材の活躍や定着に向けた取組等を促すため、以下の取組を行う。 ②官民連携のもと、ITを活用した運行管理・労務管理システムを開発し、当該システムを用いた中継輸送の実証運行等を実施 ③自動車整備業における外国人技能実習制度について、技能評価システムの構築等の調査や制度活用時の手続、注意事項等をまとめたマニュアルを作成							
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算				81	136	
		前年度から繰越し						
		翌年度へ繰越し						
		予備費等						
		計	0	0	0	81	136	
	執行額							
	執行率(%)	-	-	-				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 32年度
	女性バス運転者数を増加させる	女性バス運転者数	成果実績					
			目標値				2,500	
			達成度	%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 32年度
	女性トラック運転者数を増加させる	女性トラック運転者数	成果実績					
			目標値				40,000	
			達成度	%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 32年度
	自動車整備士(2級)の女性労働者数を増加させる	自動車整備士(2級)の女性労働者数	成果実績					
			目標値				4,800	
			達成度	%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック								
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	女性・若年者雇用の先駆的取組及び就労育成・定着化に係る調査報告書の本数	活動実績	本	0	0	0		
		当初見込み	本	-	-	-	3	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	ITを活用した中継輸送の導入促進に向けた検討会の開催回数(調査費含む)	活動実績	回	0	0	0		
		当初見込み	回	-	-	-	5	

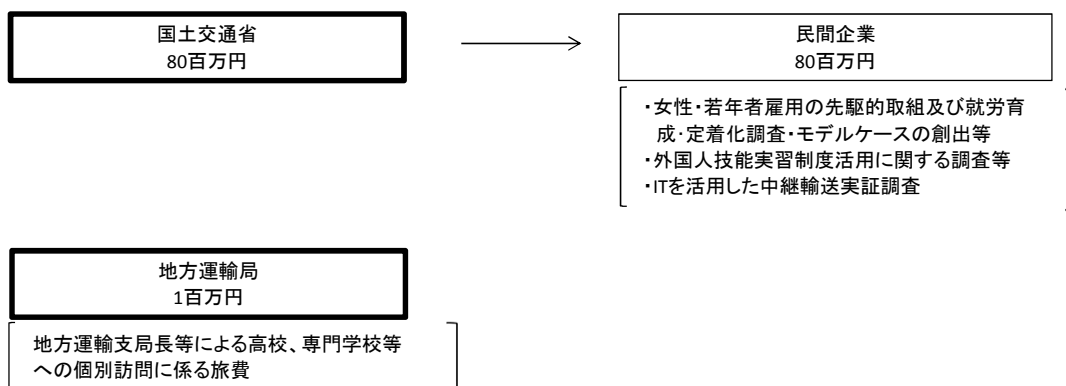
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	外国人技能実習制度に関する調査報告書の本数	活動実績		本	0	0	0
当初見込み			本	-	-	-	1
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	地方運輸支局等による高校訪問の実施回数	活動実績		回	0	0	0
当初見込み			回	-	-	-	580
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=X/Y X:女性・若年者雇用の先駆的取組及び就労育成・定着化に係る調査に係る執行額 Y:調査報告書の本数	単位当たりコスト	円	-	-	-	10,000,000
計算式		X / Y	-	-	-	3000000/3	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=X/Y X:ITを活用した中継輸送の導入促進に向けた検討会の開催に係る執行額(調査費含む) Y:検討会開催回数	単位当たりコスト	円	-	-	-	7,150,800
計算式		X / Y	-	-	-	35754000/5	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=X/Y X:外国人技能実習制度に係る調査に係る執行額 Y:調査報告書の本数	単位当たりコスト	円	-	-	-	10,523,000
計算式		X / Y	-	-	-	10523000/1	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=X/Y X:地方運輸支局等による高校訪問実施に係る執行額 Y:高校訪問実施回数	単位当たりコスト	円	-	-	-	1,900
計算式		X / Y	-	-	-	1102000/580	

平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	諸謝金	0.2	4	人材確保・育成対策に加え、生産性の向上についての取組を実施し、自動車運送・整備事業の経営基盤の強化を図ることによる増。 ※百万円未満を四捨五入しているため、「予算額・執行額」欄と誤差が生じている。
	職員旅費	1	3	
	委員等旅費	0.3	1	
	自動車運送業市場環境整備推進調査費	79	128	
計	80.5	136		

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	事業規模が全国に渡り、全国統一的に事業実施する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	事業規模が全国に渡り、全国統一的に事業実施する必要がある。 また、自動車運送事業者等の多くは中小企業であり、各社の自助努力での改善には限界がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	自動車運送事業等は、日本経済及び地域の移動手手段の確保を支える重要な社会基盤産業である一方、その就業構造は、中高年層の男性労働力に依存しており、将来的に安定的な人材の確保は急務である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	請負業務の発注に当たっては、一般競争及び企画競争入札により競争性の確保を図る。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	請負業務の発注に当たっては、一般競争及び企画競争入札により競争性の確保を図る。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	自動車運送事業等(※バス、トラック、自動車整備等)は、中高年層の男性労働力に依存した就業構造となっており、今後人口が減少していく中、将来的に深刻な労働力不足に陥る懸念があること、また、自動車運送事業者等の多くは中小企業であり、各社の自助努力での改善には限界があることを踏まえると本事業は必要性の高いものである。	
	改善の方向性	調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執行できるよう努める。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
自動車運送事業等における人材の確保・育成のために重要な施策であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
効率的な執行のため、請負業務の発注に当たっては、一般競争及び企画競争入札により競争性の確保を図ることとし、より効果的なものとするため、平成28年度概算要求においては、地域の経済・雇用を担う自動車運送等事業等における「人材の確保・育成」に加え、トラック輸送における長時間労働の抑制に向けた取組等の「生産性の向上」を図り、経営基盤を強化することとした。			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-	平成23年度	-
平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	新27-057	平成27年度	-

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)